

## 教育経済常任委員会

委員長 門 真一郎



飯南町育苗センター視察

### 令和2年度 飯南町一般会計補正予算(第11号)

#### 琴引スキー場臨時管理費 2200万円

入込み客数が3万2000人に満たなかった場合の指定管理料。経営努力を求める意見があった。それに対し、経営判定アドバイザーに意見を聞きながら経営改善を図り、現在のルールを見直すなど実態に対応したいとの回答を得た。



リフト待ちするスキー客

### 令和3年度 飯南町一般会計予算

#### 乳用牛生産振興事業 4億1963万円

(株)来島牧場が400頭から900頭に増頭するため、施設の増設を図る。2か年計画で総事業費は19億6852万円。

増頭にあたり、関係する集落と環境保全に関する協定書が交わされている。

#### 県営赤名団地取得事業 2億85万円

平成21年から3か年で実施された県営住宅赤名団地(3棟16戸)は、建設時に取り交わした覚書に従い、県から町に移管される。

#### 飯南町交流物産館経常管理費 1167万円

iまるシェの指定管理料と電気料などの経常管理費。

10年間の契約満了後(令和5年3月末)の対応については、令和3年度末までに判断する。

#### 飯南高校コンソーシアム運営業務委託経費 579万円

(株)トビムシに委託し、高校魅力化を推進する。この制度に乗るために専任者を置く必要があると聞いているが、活動している姿を見ていません。高校や地域と連携して行くために幅広い活動が求められるとの意見があった。

今年度はコロナ禍で行動に制限があり、オンラインが中心となった。魅力化推進員の選任は県下一致に行なわれている。他校との差別化を図るには、東京を拠点とする(株)トビムシへの委託が有利と考えていると回答があった。

面識のない人が本町と卒業生を繋ぐのは困難。本町で人間関係を構築し卒業生と本町との懸け橋となるよう努力することを求めた。

#### 埋蔵文化財発掘調査事業 2390万円

県道佐田八神線改良工事に伴い、獅子地内にある「城の越城跡」を発掘調査するためのもの。

現地を踏査したところ、のろし台と思われる遺構や一畠薬師の標柱などがあり、お伊勢峠とともに当時の街道を偲ばせる貴重な史跡と思われる。しっかりした調査を行うよう求めた。



定住促進賃貸住宅の新築確認(旧来島診療所跡地)

## 総務厚生常任委員会

委員長 高橋 英次

### 飯南町定住促進賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正

旧来島診療所跡地に、定住促進賃貸住宅が4戸整備された。

## 条例

### 飯南町頓原防災拠点施設の設置及び管理に関する条例の制定

旧頓原小学校跡地に、ドクターヘリ離着陸場と消防ポンプ操法練習場が整備された。

### 令和2年度 飯南町一般会計補正予算(第11号)

#### 【歳入】

#### 一般寄付金 1022万円

4件5名の寄付があり、うち4名からは医療・福祉に役立ててほしいとの申し出があった。

#### ふるさと応援寄附金 7600万円

総額2億4800万円が見込まれ、これまでの最高額を大幅に更新する模様。

#### 【歳出】

#### 高齢者生活福祉センター臨時管理費 495万円

一般寄付金を活用し、高齢者生活福祉センターのエアコンと転落防止柵を改修する。

#### 老人福祉臨時管理費 500万円

ストレッチャー対応車両の導入業者に、一般寄付金を活用しその一部を補助する。

### 令和3年度 飯南町一般会計予算

#### 【歳出】

#### 森林活用地方創生推進事業 1821万円

町内経済活性化のため地域商社を設立し、マーケティング、体験イベント、人材育成・発掘などを行う。

#### 価値ある飯南暮らし創生事業 3237万円

地域におけるU・Iターンの移住者目標達成に向けた取り組みに対し、1集落500万円の支援と地域マネージャーの配置により、集落の維持・活性化を推進する。

#### 特定地域づくり事業協同組合推進事業

1027万円

特定地域づくり事業協同組合の会員費および事務局運営費を支援することにより、人材確保・育成を図る。

#### 収納促進対策事業 95万円

税金や国民健康保険料、水道料金などがコンビニで納付できるようになる。

#### 長寿お祝い事業 47万円

敬老会を取りやめ、米寿・白寿・金婚を迎える方に記念品等を贈る。

#### 新型コロナウイルスワクチン接種対策事業

4649万円

新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費。

#### 消防団員報酬 714万円

団員270名の年報酬。現在、定員に達していないため団員確保の対策を求めた。